



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月13日

上場会社名 株式会社宇野澤組鐵工所

上場取引所

東・名

コード番号 6396

URL <https://www.unozawa.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 樋口 勉

問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長

（氏名） 高木 貴温

（TEL） 03-3759-4191

半期報告書提出予定日 2025年11月13日

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,561	1.5	289	△8.4	318	△1.9	231	13.7
2025年3月期中間期	2,522	△6.8	316	10.3	324	9.4	203	9.4
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期中間期	209.27		—					
2025年3月期中間期	184.12		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	8,150	3,552	43.6
2025年3月期	8,424	3,357	39.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 3,552百万円 2025年3月期 3,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	0.9	570	△4.1	600	△3.1	410	3.3	371.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	1,120,000株	2025年3月期	1,120,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	15,610株	2025年3月期	15,610株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	1,104,390株	2025年3月期中間期	1,104,431株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に、景気は緩やかに回復しました。一方、ウクライナ、中東情勢等地政学リスク、資源・エネルギー及び原材料価格の高止まりに加え米国の通商政策の変更等、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当中間会計期間の業績は、売上高2,561百万円（前年同期比1.5%増）、損益面におきましては、営業利益289百万円（前年同期比8.4%減）、経常利益318百万円（前年同期比1.9%減）、中間純利益231百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

① 製造事業

送風機・圧縮機の売上が前年同期比増加し、売上高は2,243百万円（前年同期比2.1%増）となりました。損益面におきましては、セグメント利益50百万円（前年同期比29.6%減）となりました。

売上高を製品別に示しますと、真空ポンプは784百万円（前年同期比11.4%減）、送風機・圧縮機は811百万円（前年同期比36.7%増）、部品は357百万円（前年同期比24.9%減）、修理は290百万円（前年同期比20.3%増）の結果となりました。

また、輸出関係におきましては、売上高は243百万円（前年同期比31.2%減）となりました。

② 不動産事業

売上高317百万円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益239百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間の財政状態は、前事業年度末と比べ、総資産は274百万円減少し8,150百万円、負債は469百万円減少し4,597百万円、純資産は195百万円増加し3,552百万円となりました。

総資産の減少は、受取手形、売掛金及び契約資産が279百万円増加したものの、棚卸資産が310百万円、電子記録債権が156百万円、現金及び預金が60百万円減少したこと等が主な要因です。

負債の減少は、電子記録債務が342百万円、支払手形及び買掛金が78百万円減少したこと等が主な要因です。

純資産の増加は、利益剰余金が175百万円、その他有価証券評価差額金が19百万円増加したこと等が主な要因です。

この結果、自己資本比率は43.6%（前事業年度末は39.9%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ60百万円減少し、2,822百万円となりました。

当中間会計期間における各区分ごとのキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少421百万円、売上債権及び契約資産の増加123百万円等の減少要因があったものの、税引前中間純利益359百万円、棚卸資産の減少310百万円等の増加要因により、全体としては120百万円の資金の増加（前年同期は466百万円の資金の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入100百万円等の増加要因があったものの、有形固定資産の取得による支出96百万円、有形固定資産の除却による支出34百万円等の減少要因により、49百万円の資金の減少（前年同期は231百万円の資金の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入370百万円、長期借入金の返済による支出447百万円、配当金の支払額54百万円により、132百万円の資金の減少（前年同期は119百万円の資金の減少）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日公表の通期の業績予想に変更はありません。業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,883,043	2,822,625
受取手形、売掛金及び契約資産	762,464	1,042,419
電子記録債権	667,689	511,194
棚卸資産	1,143,792	833,060
その他	55,747	25,567
貸倒引当金	△716	△778
流動資産合計	5,512,020	5,234,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,313,741	1,265,559
土地	675,830	675,830
その他(純額)	360,777	387,504
有形固定資産合計	2,350,349	2,328,894
無形固定資産	25,822	27,494
投資その他の資産		
投資有価証券	478,689	500,756
その他	60,376	61,800
貸倒引当金	△3,041	△3,029
投資その他の資産合計	536,024	559,528
固定資産合計	2,912,196	2,915,916
資産合計	8,424,216	8,150,005
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	193,306	114,859
電子記録債務	653,147	310,191
1年内返済予定の長期借入金	794,248	756,195
未払法人税等	109,235	130,774
賞与引当金	98,020	98,147
製品保証引当金	30,314	29,808
その他	326,416	286,828
流動負債合計	2,204,688	1,726,804
固定負債		
長期借入金	1,497,045	1,457,749
繰延税金負債	48,771	66,249
退職給付引当金	626,942	654,759
役員退職慰労引当金	151,345	155,402
長期預り保証金	521,890	520,427
その他	16,301	16,301
固定負債合計	2,862,294	2,870,889
負債合計	5,066,982	4,597,693

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間会計期間 (2025年 9 月 30 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,000	785,000
資本剰余金	303,931	303,931
利益剰余金	2,019,328	2,195,227
自己株式	△30,366	△30,366
株主資本合計	3,077,894	3,253,792
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	279,281	298,537
繰延ヘッジ損益	58	△19
評価・換算差額等合計	279,339	298,518
純資産合計	3,357,234	3,552,311
負債純資産合計	8,424,216	8,150,005

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2,522,090	2,561,111
売上原価	1,909,050	1,960,656
売上総利益	613,040	600,455
販売費及び一般管理費	296,396	310,518
営業利益	316,644	289,936
営業外収益		
受取利息	84	1,468
受取配当金	9,012	10,311
助成金収入	—	20,014
受取賃貸料	3,282	3,282
その他	7,560	6,087
営業外収益合計	19,939	41,163
営業外費用		
支払利息	9,175	11,342
為替差損	2,265	654
その他	453	473
営業外費用合計	11,894	12,470
経常利益	324,689	318,628
特別利益		
投資有価証券売却益	—	93,738
特別利益合計	—	93,738
特別損失		
固定資産除却損	495	52,957
特別損失合計	495	52,957
税引前中間純利益	324,193	359,409
法人税、住民税及び事業税	124,420	119,634
法人税等調整額	△3,572	8,657
法人税等合計	120,847	128,291
中間純利益	203,346	231,118

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	324,193	359,409
減価償却費	93,765	94,420
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△487	48
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△156	△506
賞与引当金の増減額(△は減少)	598	127
退職給付引当金の増減額(△は減少)	39,998	27,817
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	990	4,057
受取利息及び受取配当金	△9,096	△11,779
支払利息	9,175	11,342
固定資産除却損	495	52,957
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△93,738
助成金収入	—	△20,014
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	621,109	△123,446
棚卸資産の増減額(△は増加)	65,684	310,732
その他の資産の増減額(△は増加)	△35,003	28,553
仕入債務の増減額(△は減少)	△426,630	△421,403
前受金の増減額(△は減少)	△13,048	△39,598
その他の負債の増減額(△は減少)	△48,535	19,835
小計	623,055	198,817
利息及び配当金の受取額	9,091	11,793
利息の支払額	△10,224	△11,350
法人税等の支払額	△155,857	△98,408
助成金の受取額	—	20,014
営業活動によるキャッシュ・フロー	466,064	120,865
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△222,999	△96,852
有形固定資産の除却による支出	△8,108	△34,093
無形固定資産の取得による支出	△3,778	△16,505
投資有価証券の取得による支出	—	△605
投資有価証券の売却による収入	—	100,387
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	160	75
預り保証金の返還による支出	—	△12,676
預り保証金の受入による収入	2,972	11,214
その他	21	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△231,732	△49,034
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	442,000	370,000
長期借入金の返済による支出	△506,256	△447,349
自己株式の取得による支出	△192	—
配当金の支払額	△54,943	△54,901
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119,391	△132,250
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	114,941	△60,418
現金及び現金同等物の期首残高	2,545,800	2,883,043
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,660,742	2,822,625

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製造事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,196,369	325,721	2,522,090
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,196,369	325,721	2,522,090
セグメント利益	71,363	245,280	316,644

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製造事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,243,388	317,723	2,561,111
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,243,388	317,723	2,561,111
セグメント利益	50,237	239,698	289,936

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。